

平成29年度公開臨海・臨湖・センター実習 実施計画書

実習タイトル	内湾の海水と海底環境 (C コース)		
実習内容	<p>「海洋観測と珪藻分析から大阪湾の水環境の特性とその成立要因を探る」</p> <p>大阪湾の海水環境は東部に位置する湾奥部停滞水域と、外洋水の影響を受けている西部の混合水域とで大きく異なる。この海水環境は海底堆積物にも反映されている。本実習では、練習船を使った海上観測と海底堆積物の珪藻分析などを行って、この大阪湾の海水環境が作られている仕組みを調べる。また、実習を通して、海洋科学観測の手法や海底堆積物の珪藻化石群集から海水環境を調べる方法などを経験し、海洋環境解析の理解を深める。</p> <p>1 日目 12 時マリンサイト集合、ガイダンス、講義、明石海峡にてプランクトン採取・観察 2 日目 神戸大深江キャンパス（神戸市東灘区）へ公用車で移動、深江丸（500 トン）による大阪湾海上観測、プランクトン・底泥採取、マリンサイトへ公用車で移動 3 日目 珪藻分析のためのプレパラート作製、検鏡、海上観測データの解析 4 日目 データのまとめ、実習成果発表会の準備、発表会、17 時ごろ解散</p>		
実習内容キーワード	海洋環境, 海底堆積物, 珪藻, 海洋観測, 大阪湾航海		
担当教員氏名・所属・役職名	兵頭政幸・内海域センター・教授, 岡村秀雄・内海域センター・教授, 林美鶴・内海域センター・准教授, 浅岡聡・内海域センター・助教, 鈴木雅大・内海域センター・特命助教		
協力教員氏名・所属・役職名	なし		
対象学生・学年	理系学部生・1～4年生	開講期間	2017年9月19日(火) 12:00～22日(金) 17:00
開講大学・施設名	神戸大学・内海域環境教育研究センター・マリンサイト(岩屋) (2日目のみ; 神戸大学大学院海事科学研究科練習船・深江丸)		
施設の住所	〒656-2401 兵庫県淡路市岩屋 2746		
電話	0799-72-2374	F a x	0799-72-2950
e-mail	koukai@port.kobe-u.ac.jp (公開実習専用の問い合わせ・申込用)	Web Site	http://www.research.kobe-u.ac.jp/rcis-kurcis/kyoten/
交通案内	明石港(JR 明石駅から徒歩 7 分)から高速船に乗船(40 分間隔で運航、乗船時間 13 分)。岩屋港から徒歩 12 分。*受講生には順路図・時刻表を送付する。		
費用	宿泊費・食費を含め約 1 万円(受講許可後に旅行傷害保険証明書を提出)		
授業科目名	公開臨海実習 C		
単位数	1	定員数	10 名
授業料の徴収について	授業料は徴収しない		
受講生選抜基準と申し込み締め切り	定員超過の場合は、所属大学のかたよりが生じないよう選抜する。 7月14日(金)必着(所属大学教務係を通じた書類提出の上、学生から直接 koukai@port.kobe-u.ac.jp へ連絡すること)		
選抜結果連絡法	所属大学教務係への郵送、および申込学生へのメール通知		